

(様式1)

委 託 設 計 書

受 付 番 号		担 当 所 属	横浜市立大学附属 市民総合医療センター 施 設 担 当	担当者 TEL	鈴木 昇 (253-5308) (内線2521)
------------	--	------------	-----------------------------------	------------	--------------------------------

件 名 ボイラー等法定検査受検整備業務委託

履行場所 横浜市立大学附属市民総合医療センター

履行期間
(期限) 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

かし担保 無し

その他
特約事項 無し

現場説明 要 月 日 時 分 場所
不要

委託概要 金額入り ・ 金額抜き

.....
本業務は、横浜市立大学附属市民総合医療センターに設置しているボイラー、
エコマイザ、貯湯槽、熱交換器、蒸気発生器、フラッシュタンク等圧力容器の
性能検査受検前整備を行い、法定性能検査を受検し、各設備の有効期間満了日迄
に一年間の有効期間の更新及び緊急対応を行うものである。
.....
.....
.....
.....

備 考

(様式2)

部分払い

する (3 回以内) しない

部分払いの基準

業 務 内 容	履行予定月	数量	単位	単価	金 額
1 直接委託費					
(1)本館ボイラー等整備	5月	1	式		
(2)救急棟ボイラー等整備	7月	1	式		
(3)その他経費		1	式		
小 計					
2 間接費					
(1)報告書作成費		1	式		
(2)業務管理費		1	式		
(3)一般管理費		1	式		
小 計					
計					
消費税		1	式		
合計					

委託代金

	億	千	百	拾	万	千	百	十	一
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

円也

(様式3)

名 称	形状寸法等	数 量	単 位	単 価	金 額(円)	摘 要
第一号内訳書						
1. 直接委託費						
(1) 本館ボイラー等整備						
炉筒煙管ボイラー整備	60.1m ²	2	基			エコノマイザ整備込
廃熱ボイラー (単胴水管式)整備	68m ² ×3基	3	基			エコノマイザ整備込
蒸気発生器整備	内容積 2.759m ³ 加熱 0.081m ³ 非加熱 2.678m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (熱交換器)	内容積 0.531m ³ 加熱 0.373m ³ 非加熱 0.158m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (貯湯槽)	内容積 7.188 加熱 0.039m ³ 非加熱 7.149m ³	2	基			〃
液体加熱器整備 (貯湯槽)	内容積 2.410m ³ 加熱 0.019m ³ 非加熱 2.391m ³	4	基			〃
フラッシュタンク整備	内容積 0.139m ³	1	基			
フラッシュタンク整備		2	基			自主検査のみ
付属弁類整備		1	式			仕様書参照
交換弁類		1	式			〃
弁交換費		1	式			〃
水圧試験立会費	ボイラー及び熱交換器	1	式			
本館ボイラー等部品費		1	式			仕様書参照
内部塗装費	ボイラーペイント(耐熱300℃)	1	式			廃熱ボイラー・熱交換器等
消耗品・雑材料費		1	式			
工具損料		1	式			
小 計						
(2) 救急棟ボイラー等整備						
炉筒煙管ボイラー整備	24.9m ²	1	基			
液体加熱器整備 (熱交換器)	内容積 0.054m ³ 加熱 0.038m ³ 非加熱 0.016m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (貯湯槽)	5m ³ 未満×2基	2	基			自主検査のみ
フラッシュタンク整備	0.5m ³ 未満×1基	1	基			自主検査のみ
付属弁類整備		1	式			仕様書参照
水圧試験立会費	ボイラー及び熱交換器	1	式			
救急棟ボイラー等部品費		1	式			仕様書参照
消耗品・雑材料費		1	式			
内部塗装費	ボイラーペイント(耐熱300℃)	1	式			熱交換器等
工具損料		1	式			
小 計						

ボイラー等法定検査受検整備業務委託仕様書

1 委託概要

本業務の対象設備であるボイラー等の熱源設備は、病院施設に欠くことの出来ない設備であり、法定検査（缶体検査）に合格し、有効期間の更新を行うため、準備整備業務を行うものです。

2 履行場所

横浜市南区浦舟町4丁目57番地
公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター

3 履行期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

4 対象設備

対象設備一覧表（法定検査対象）

機器名称	機器番号 (検査証番号)	規格	伝熱面積・内容積	設置場所	有効期限
炉筒煙管ボイラー	U-B-1-1 (3064)	(株) ヒラカワ 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 60.1m ²	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
炉筒煙管ボイラー	U-B-1-2 (3065)	(株) ヒラカワ 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 60.1m ²	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-3 (3066)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-4 (3067)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-5 (3068)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
蒸気発生器	U-RB-1-1 (5729)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.759m ³ 被加熱側 2.678m ³ 加熱側 0.081m ³	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
蒸気発生器	U-RB-1-2 (5730)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.759m ³ 被加熱側 2.678m ³ 加熱側 0.081m ³	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
フラッシュタンク	U-FT-1 (5733)	最高使用圧力 10kg/cm ²	内容積 0.139m ³	本館B2Fボイラー室	R3. 5. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-3 (5742)	最高使用圧力 被加熱側 16kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.531m ³ 被加熱側 0.158m ³ 加熱側 0.373m ³	本館B2F機械室	R3. 5. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-4 (5743)	最高使用圧力 被加熱側 16kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.531m ³ 被加熱側 0.158m ³ 加熱側 0.373m ³	本館B2F機械室	R3. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-1-1 (5734)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 7.188m ³ 被加熱側 7.149m ³ 加熱側 0.039m ³	本館6F機械室	R3. 5. 31

液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-1-2 (5735)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 7.188m ³ 被加熱側 7.149m ³ 加熱側 0.039m ³	本館6F機械室	R3.5.31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-2-1 (5737)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R3.5.31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-2-2 (5736)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R3.5.31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-3-1 (5739)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R3.5.31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-3-2 (5738)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.41m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R3.5.31
炉筒煙管ボイラー	B-1-2 (2995)	川重冷熱工業(株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 24.9m ²	救急棟B2Fボイラー室	R3.7.31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-1 (5376)	最高使用圧力 被加熱側 10kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.054m ³ 被加熱側 0.016m ³ 加熱側 0.038m ³	救急棟B2F機械室	R3.7.31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-2 (5375)	最高使用圧力 被加熱側 10kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.054m ³ 被加熱側 0.016m ³ 加熱側 0.038m ³	救急棟B2F機械室	R3.7.31

対象設備一覧表（自主検査対象）

フラッシュタンク	U-FT-2			本館B2F機械室	
フラッシュタンク	U-FT-3			本館B2F機械室	
貯湯槽	ST-1-1			救急棟B2Fボイラー室	
貯湯槽	ST-1-2			救急棟B2Fボイラー室	
フラッシュタンク	FT-1			救急棟B2F機械室	

5 業務内容

(1) 受託者は、関係法令に従って業務従事者の安全衛生管理に努めること。また、業務実施に当たっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には安全処置を講じ事故防止に努めること。

(2) 各設備の点検作業内容

ア ボイラー点検・清掃・整備

(ア) マンホール、掃除穴、検査穴などを全て開放し、付着物、堆積物等を除去し、清掃すること。取り外した各部品は、速やかに清掃を行い、整理すること。また、復旧するときには、全てのガスケットを交換すること。

(イ) 内部付着物除去はワイヤブラシ等にて行い、除去したスケールはブロー管等を閉塞させないようにウエス・掃除機等で除去すること。また、内部清掃の水洗いは2回以上行うこと。

(ウ) 炉筒、煙管等の付着物は、チューブブラシ・チューブクリーナー・ワイヤブラシ等で

除去すること。また、バーナータイル部分の焼損等の状態を点検すること。耐火物に割れ等があった場合は不定形耐火物補修材等で補修すること。

- (エ) ボイラー本体及び付属設備等に変形や亀裂等がある場合は、委託担当者に報告し、打合せ後、対処すること。
- (オ) エコノマイザは、全ての開口部を開放し、外面付着物を除去すること。開口部のガスケットは全て交換すること。水管を見ることが出来る開口部は水圧検査後に、閉めること。
- (カ) 煙室及び煙室扉は開放し、交換部品表のガスケットを交換すること。
- (キ) ドラム内装着物（給水内管、バフフルプレート、汽水分離器等）は取り外して外に出して清掃すること。
- (ク) 廃熱ボイラードラム下部の腐食部分はケレンしてボイラーペイント塗装を行なうこと。
(ドラム下部1/6程度、開放結果により、多少異なる。)
ボイラーペイント仕様：オキツモ #15 銀 耐熱 300℃(同等品可) 1回塗り

イ その他付属装置整備

- (ア) 水位検出器は開放して、内部清掃、内部部品の手入れ・点検を行うこと。また、ガスケット交換を行うこと。
- (イ) 排気ダンパー・爆発戸の清掃及び、開閉状況を点検し、補修が必要な場合は、委託担当者に報告し、指示をうけること。

ウ 蒸気発生器、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)

- (ア) 加熱コイル、逃し弁等の部品を取り外し、点検・清掃・整備を行うこと。また、タンク内ニング材補部ライニング等の点検も行うこと。
- (イ) 検査後、熱源側(コイルを除く)で腐食部分はボイラーペイント塗装を行い、タンク内部ライ修が必要な場合は、打合せ後に対処すること。
ボイラーペイント仕様：(2)ア(ク)と同様
- (ウ) 内部清掃後の水洗いは2回以上とする。2回の内1回は検査後に行うこと。また、清掃後加熱消毒作業を行うこと。(貯湯槽のみ)

エ フラッシュタンク及びドレンタンク(自主点検)

蓋板フランジ及び安全弁を取り外し、安全弁分解整備と噴出圧力調整を行うこと。また、タンク内部の清掃・蓋板ガスケット交換を行うこと。

オ 付属弁類整備及び弁交換

- (ア) 次の各弁類整備は、弁座と弁シートの摺り合わせを行い、グランドパッキン・ガスケット等の部品交換も行うこと。摩耗により、摺り合わせができなく、弁交換が必要な場合は、委託担当者に報告し、指示を受けること。

本館B2F炉筒煙管ボイラー(2基分)整備弁類

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
主蒸気弁	10K-125A	アングル・2個	缶底ブロー弁	10K-40A	Y型ブロー・4個
安全弁	40A×50A	4個	給水チャッキ弁	10K-32A	スイング・2個
給水元弁	10K-32A	2個	水面計	UZ・4B	2組

本館B2F廃熱ボイラー(3基分)整備弁類

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
主蒸気弁	10K-125A	玉形・3個	缶底ブロー弁	10K-25A	Y型ブロー・6個
本体安全弁	40A×80A	6個	給水チャッキ弁	10K-40A	スイング・3個
給水元弁	10K-40A	3個	水面計	UZ・9B	6組
エコノマイザ安全弁	25A×25A	3個			

本館B2F蒸気発生器、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)整備弁

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
安全弁(蒸気発生器・B2)	80A×100A	2個	安全弁(熱交・B2)	32A	2個
フラッシュタンク安全弁(B2)	40A×50A	1個	安全弁(貯湯・B2)	40A	2個
安全弁(貯湯・6F)	40A	2個			

救急棟B2F炉筒煙管ボイラー(1基分)

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
主蒸気弁	10K-80A	アングル・1個	缶底ブロー弁	10K-25A	Y型ブロー・2個
安全弁	32A×32A	1個			

(イ) 次の弁交換を行うこと。(ガスケット交換を含む)

本館B2F炉筒煙管ボイラー

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
安全弁(エコマイク [®] 用)	2個	吉竹製作所製 25A 型式 AL-17 ねじ込み セット 1.47MPa			

本館B2F蒸気発生器交換弁

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
蒸気発生器上部弁	2個	10K-125A キッツ製 面間 360 品番 FCJ 同等品可	ガスケット・ボルト・ナット類	1式	ボルト・ナット組 品M20×70L 40本 SCM 製品 ニチアス1834NA- EOE10K-125A 4枚

(ウ) 安全弁は、分解整備後、法定検査を受けること。検査後、組立を行い、仕様に合った作動圧力で噴出させること。調整記録は提出すること。

(エ) 配管ストレーナー(給水・連続ブロー)の清掃を行うこと。

カ 各ボイラー・熱交換器の整備で、缶体検査終了後に院側で行う水圧試験に立ち会うこと。

キ 交換部品

炉筒煙管ボイラー2基分・救急棟共通分

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
水面計ガラス	4本	4B	水面計スリーブ上下パッキン	4組	
主蒸気弁(整備)用ガスケット	2枚	ニチアス1834NA-EOE10K-125A 2枚 同等品可	ブロー弁(整備)用ガスケット	6枚	ニチアス1834NA-EOE10K-40A 同等品可
安全弁ガスケット	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-40A 2枚 20K-25A 4枚同等品可	給水元弁・逆止弁ガスケット	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-32A 8枚 同等品可
電極棒	2組	3本/組	炉筒角パッキン	1式	□14.3×10m T/#2940同等品可

テフロンシート パッキン(共通)	6枚	3t×1000	マンホールパッキン	2枚	メタルガasket 内寸法305×405 ニチアス No. 1891 同等品可
扉用パッキン (共通)	3巻	3t×50W	掃除・検査穴 ガasket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K- 200A 6枚 80A 4枚 同 等品可
シートパッキン (共通)	7枚	3t×1000 ニチアス No. 1993NA 同等品可	グランドパッキン (共通)	1式	□3.5、5、8 ニチアス2280-S 同等品可
窒素ガス(共通)	1本	40L			

廃熱ボイラー3基分

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
水面計ガラス	6本	9B	水面計スリーブ上 下パッキン	6組	
主蒸気弁(整備)ガ asket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-125A 6枚 同等品可	ブロー弁(整備)ガ asket	9枚	ニチアス1834NA-EOE10K- 25A 同等品可
安全弁ガasket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K- 40A, 32A 各3枚 シートガスケット80A 6枚 同等品可	逆止弁ガasket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K- 40A 6枚 同等品可
マンホールパッキ ン	3枚	メタルガasket 内寸法305×405 ニチアス No. 1891 同等品可	プラグ用パッキン	64枚	メタルパッキン φ48×φ37×4.5t
本体下部掃除口ガ asket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-200A 6枚 同等品可	電極棒	3組	3本/組

本館熱交換器、貯湯槽、フラッシュタンク

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
安全弁ガasket (蒸気発生器)	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-80A 2枚 100A 2枚	安全弁ガasket (熱交換器)	1式	ニチアス1834NA-EOE10K- 32A 4枚
安全弁ガasket (フラッシュタン ク)	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-40A 1枚 50A 2枚	安全弁ガasket (貯湯槽)	1式	ニチアス1834NA-EOE10K- 40A 8枚 同等品可
熱交換器用パッキ ン・ガasket	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-200A 4枚 熱交フランジシート パッキン 2枚			

救急棟ボイラー、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)交換部品

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
水面計ガラス	2本	4B	水面計スリーブ上 下パッキン	2組	

電極棒	1組	3本/組	扉用パッキン	1式	ニチアスNo. 1374-G 30×6.4t 同等品可
ガスケット類	1式	ニチアス1834NA-EOE10K-25A 3枚、80A2枚 32A2枚 同等品可	マンホールパッキン	1枚	メタルガスケット 内寸法305×405 ニチアス No. 1891 同等品可
安全弁(熱交換器)	2個	(株) ベン製 SL-38D4 25A セット 0.98MPa			

(3) 復旧

ア 復旧に際しては、内部に工具類等の置忘れがないか確認を行うこと。また、パッキン・ガスケット類は新替すること。

イ ボイラー運転後、外したフランジ部分ボルトの熱間増締めを行うこと。増締め後に保温復旧をすること。

6 工程管理・その他

(1) 各機器に不具合が発生した場合の緊急対応を行うものとする。尚、労働基準監督署又は検査代行機関が行う性能検査の手数料は委託者の負担とする。

(2) 複数基を点検整備する際は、1基を稼働状態としておくこと。

(3) 各作業前に当該委託使用材料は立会職員の材料検査を受けること。

(4) 性能検査日は検査立会いを行うこと。検査に使用する電灯、脚立等は準備すること。

(5) 受託者は整備点検作業後速やかに報告書を作成し、委託者に提出すること。

(6) 廃材は、写真を撮り、委託者が指示した場所に運搬すること。廃棄物処理業者に出す場合は収集運搬・処分許可証を有する処理業者に出すこと。

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター委託共通仕様書

1 一般共通事項

- (1) 作業時間について
交代勤務を含む委託契約を除き、原則として午前8時から午後8時までとすること。資材搬出入等で時間外に作業エリアに立入る際は、前日までに立会職員に連絡し承認を得ること。
- (2) 関係車両の駐車場について
事前申込みで工具・機材等の運搬用車両については業務用駐車場を無料にて2台まで利用できるが、通勤等で業務用駐車場を利用することはできない。また、駐車場を使用するときは、会社名・責任者名・連絡先を書いたものをフロントガラスに表示すること。
- (3) 院内のトイレ使用について
立会職員指定のトイレを使用すること。
- (4) 資材廃材等の搬出入ルートについて
立会職員指定のルートで搬出入を行うこと。
- (5) 委託に使用する水・電気利用について
許容範囲内で無償とする。電源の取る場所については、当院の許可をとること。
- (6) 火気使用について
作業エリア内で火気を使用する作業を行う場合は、事前に職員に連絡し了承を得てから、消火器又は、水入りバケツを用意すること。
- (7) 現場責任者の常駐の有無について
作業期間中は、原則として現場責任者が常駐し、作業員の監督、風紀衛生の取締、火災等の事故防止に務めること。
- (8) ヘルメット・腕章の着用
現場代理人及び作業員は、院内において所属会社名が記載された腕章又はそれに代わるもの（ワッペン、リボン等）を着用すること。機械室等で頭部接触の危険がある箇所では作業を行う場合は、ヘルメット・手袋を使用すること。また、防具・腕章は、受託者の費用負担で準備すること。
- (9) 高所作業について
2m以上の高所場所で作業をする場合は、足場の設置及びヘルメット・安全带(フルハーネス)を使用して作業をすること。但し、安全带は、令和4年1月1日まで胴ベルトも使用可。
- (10) 作業開始・終了時
機械・電気系作業の現場責任者は、救急棟地下1階中央監視室で作業開始前に、人員数及び作業内容を記帳すること。終了時も作業報告をすること。火災非連動の解除や鍵の施錠等については、防災センター(清掃・その他)、中央監視室(機械・電気系)職員に連絡し指示を仰ぐこと。
- (11) 委託遂行するにあたっての物品について
筆記用具、書類作成用紙、食器用洗剤等は委託費の諸経費に該当するもので当院に請求するのではなく、委託受託者で用意すること。

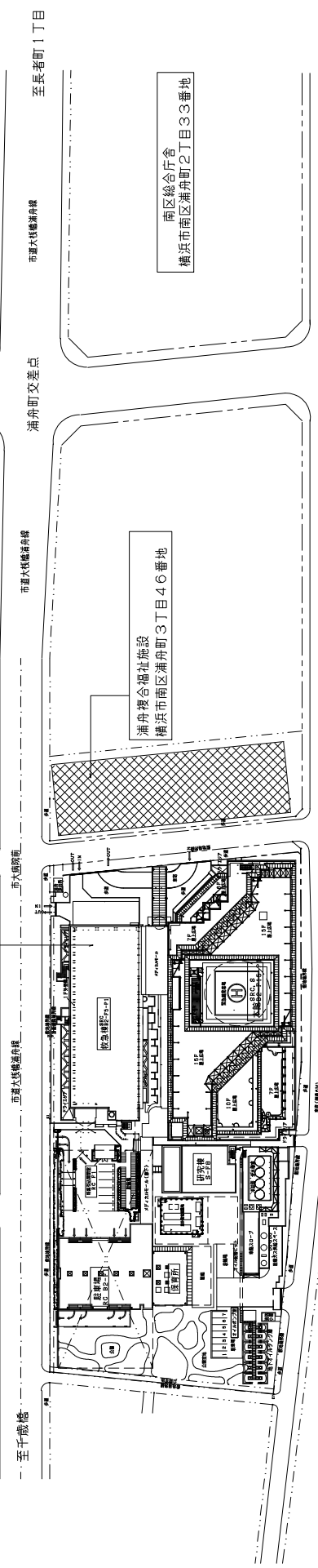
2 提出書類

提出書類	期限	部数	その他
委託工程表	契約後7日以内	1部	大学指定書式
委託着手届出書	契約後7日以内	1部	同上
現場責任者選定通知書	契約後7日以内	1部	同上
下請負人選定通知書	契約後7日以内	1部	同上
委託作業計画書	契約後7日以内	1部	立会職員の要請による
委託作業報告書	部分完了・完了時	1部	
委託部分完了・完了届出書	部分完了・完了時	1部	大学指定書式

3 その他

本仕様に定めのない事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」（最新版）に基づくこと。ただし、「建築保全業務共通仕様書」に記載の無い項目や、該当しないものと委託者が認めるものについては、双方協議のうえで決定するものとする。

公立大学法人横浜市立大学附属
市民総合医療センター
横浜市南区浦舟町4丁目57番地



浦舟複合福祉施設
横浜市南区浦舟町3丁目46番地

南区総合庁舎
横浜市南区浦舟町2丁目33番地

高速神奈川3号幹線 (中村川)

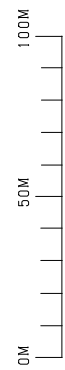
高速神奈川3号幹線 (中村川)

高速神奈川3号幹線 (中村川) 至石川町

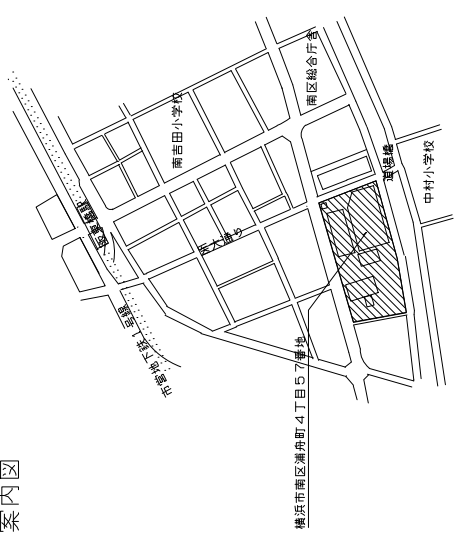
横浜市立大学附属
市民総合医療センター
看護師宿舎「ウィラ花水木」
横浜市南区中村町4丁目274番地-2

横浜市立中村小学校
中村特別支援学校

配置図



案内図

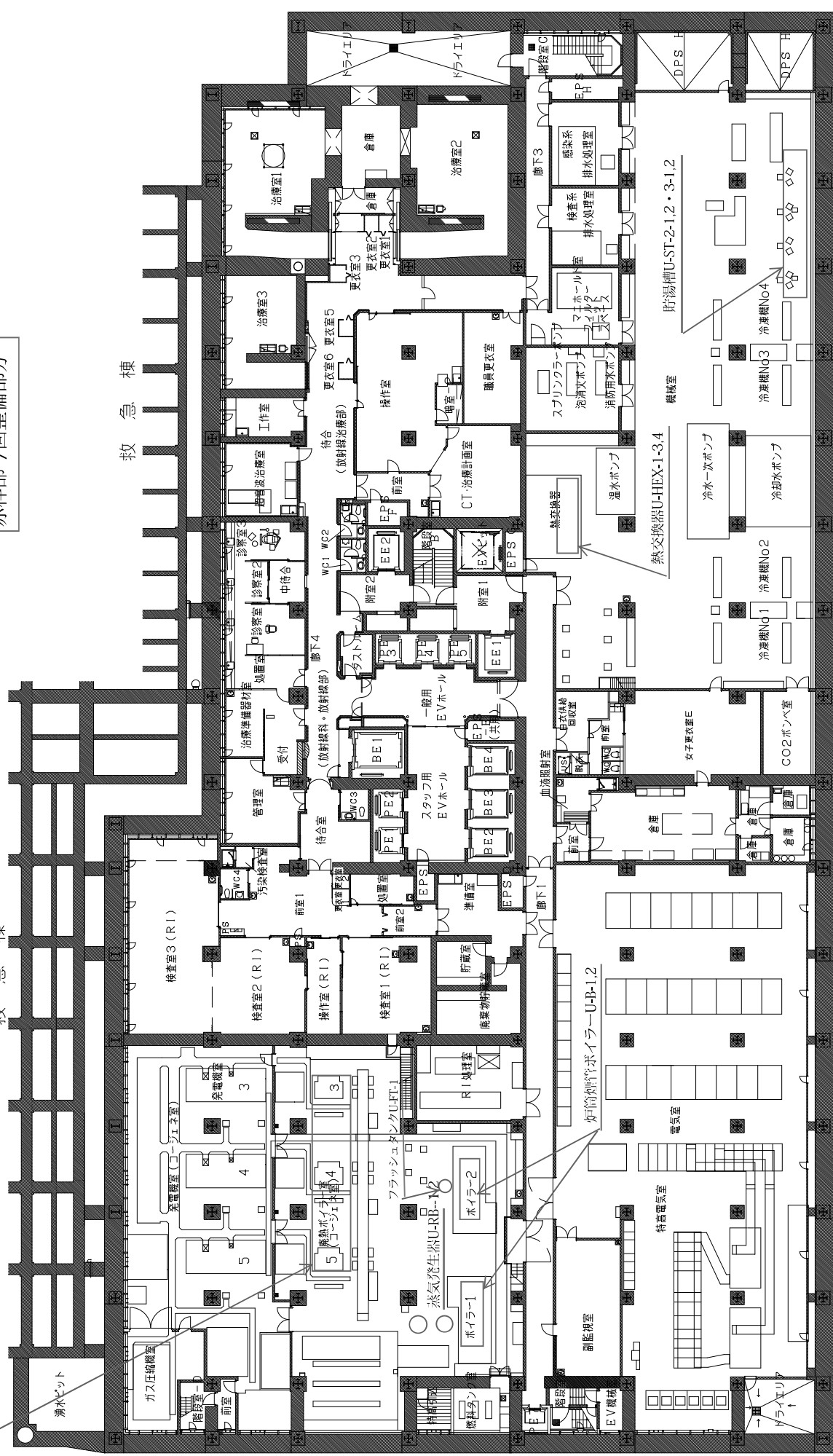


水管式廃熱ボイラーU-B-1-3~5

救急棟

赤枠部今回整備部分

救急棟

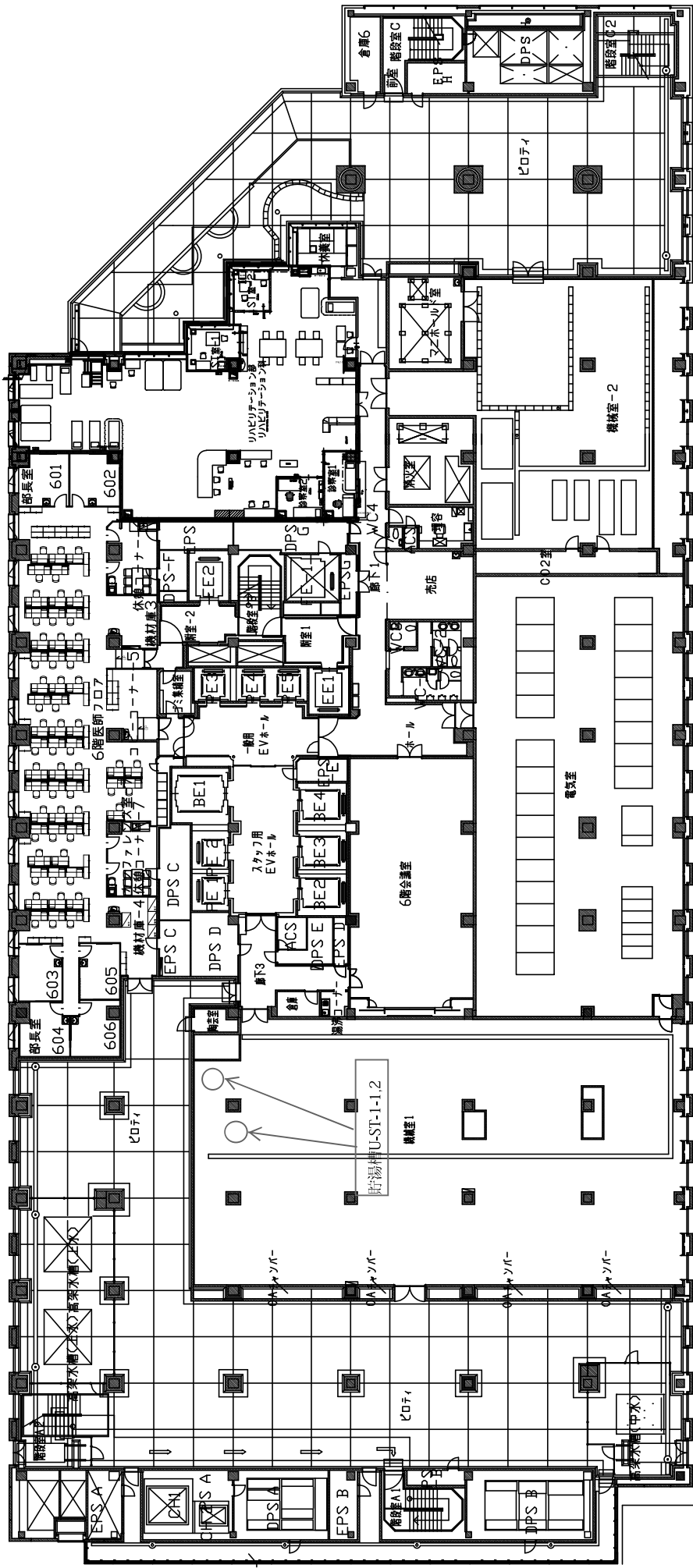


0M 5M 10M 15M 20M

本館 地下2階平面図

H29.06 施設担当

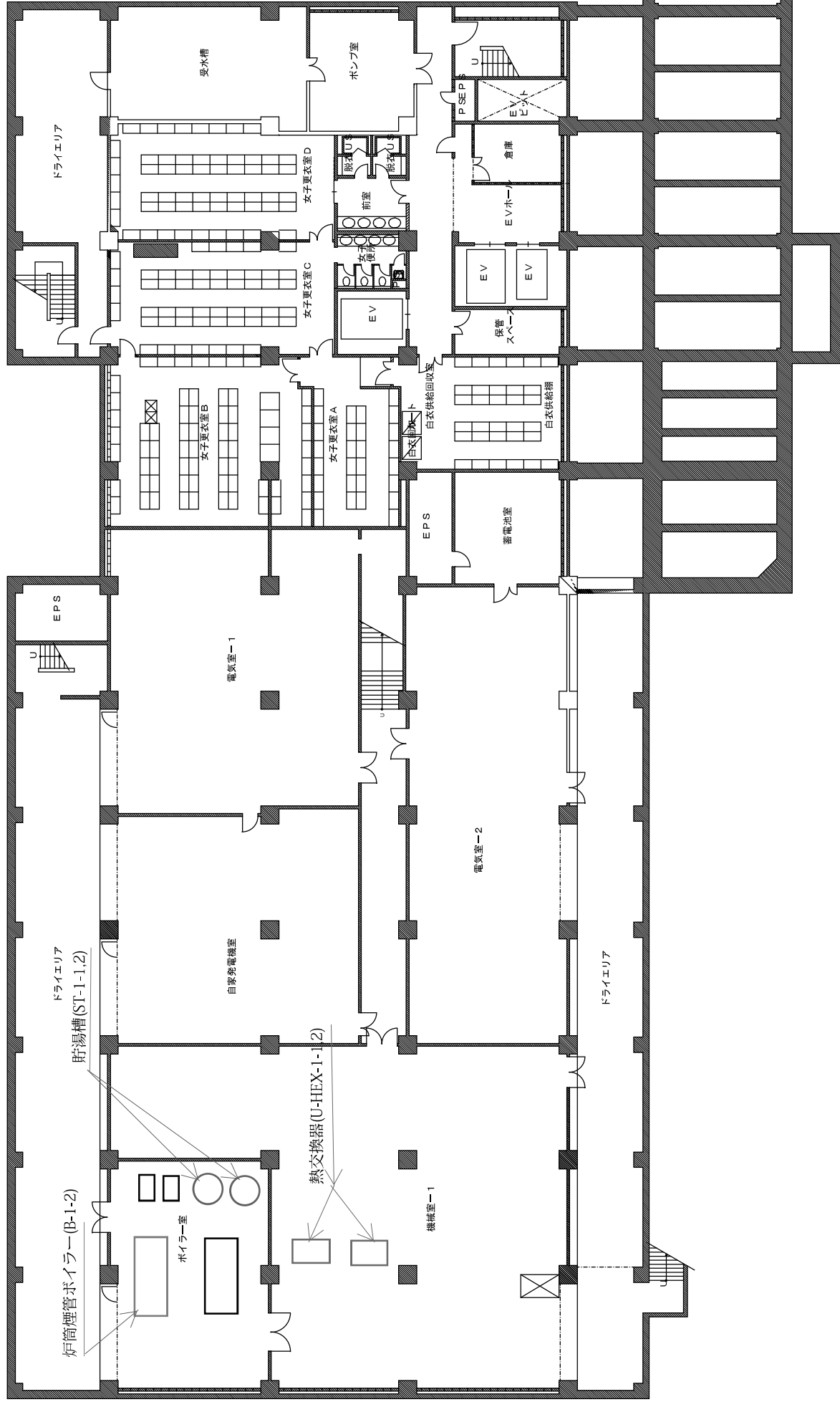
横浜市立大学附属市民総合医療センター



10m

本館 6階平面図

R2.1 施設担当

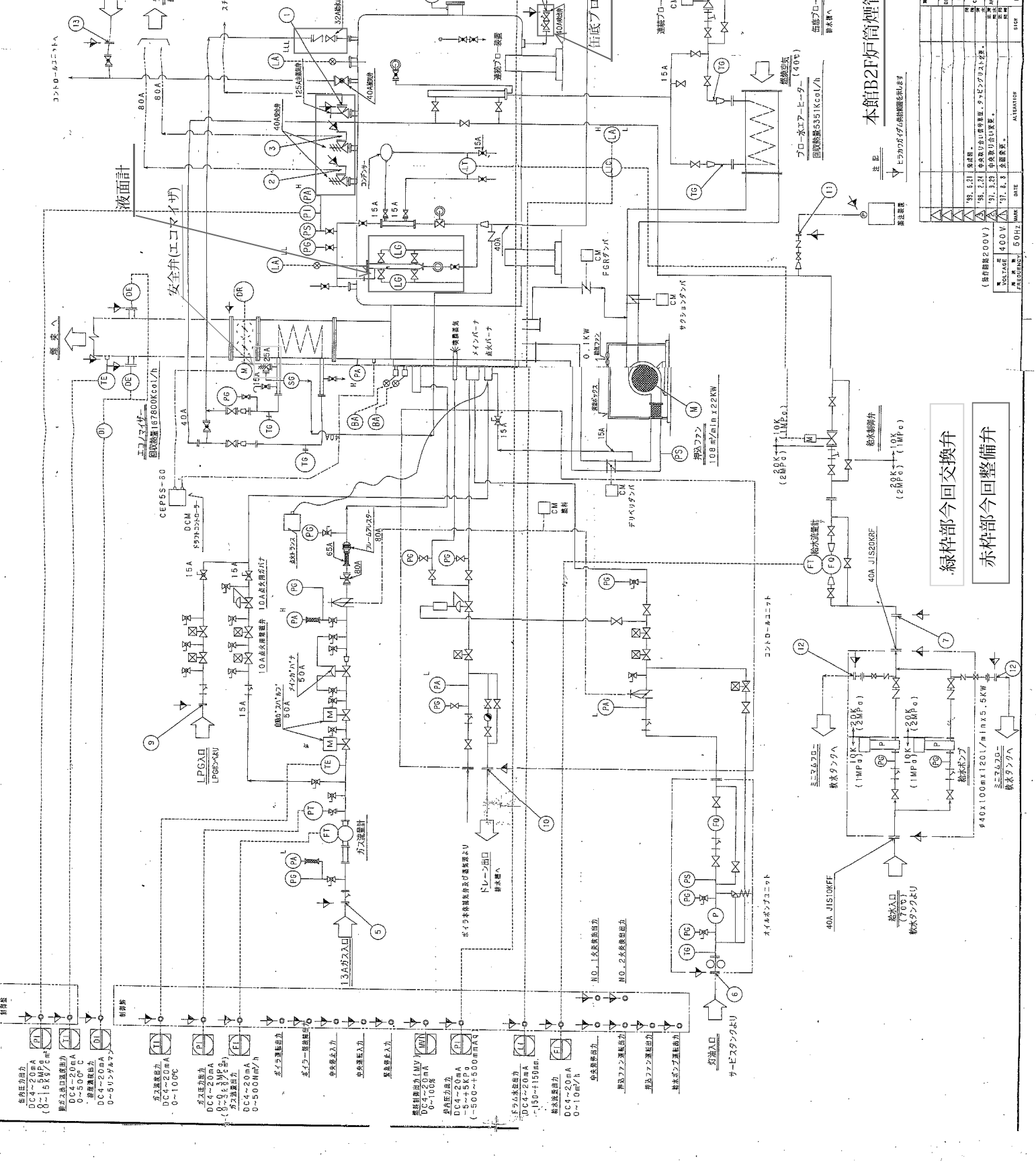


救急棟 地下2階平面図 S=1:100

MPボイラ ADWF-50

定格稼働蒸気量 - 6000 kg/h
最高使用圧力 - 10 kg/cm²

仕様	種別	単位	圧力/温度/流量
① 主蒸気	JIS10KRF	8kg/cm ² (0.8MPa)	
② 安全弁蒸気	JIS10KRF	8kg/cm ² (0.8MPa)	
③ 安全弁蒸気	JIS10KRF	8kg/cm ² (0.8MPa)	
④ 安全弁蒸気	JIS10KRF	8kg/cm ² (0.8MPa)	
⑤ 13.4A蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑥ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑦ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑧ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑨ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑩ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑪ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑫ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑬ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑭ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑮ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑯ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑰ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑱ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑲ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
⑳ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉑ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉒ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉓ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉔ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉕ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉖ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉗ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉘ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉙ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉚ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉛ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉜ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉝ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉞ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㉟ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊱ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊲ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊳ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊴ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊵ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊶ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊷ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊸ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊹ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊺ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊻ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊼ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊽ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊾ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	
㊿ 4号蒸気	JIS10KRF	10.4kg/cm ² (1.04MPa)	



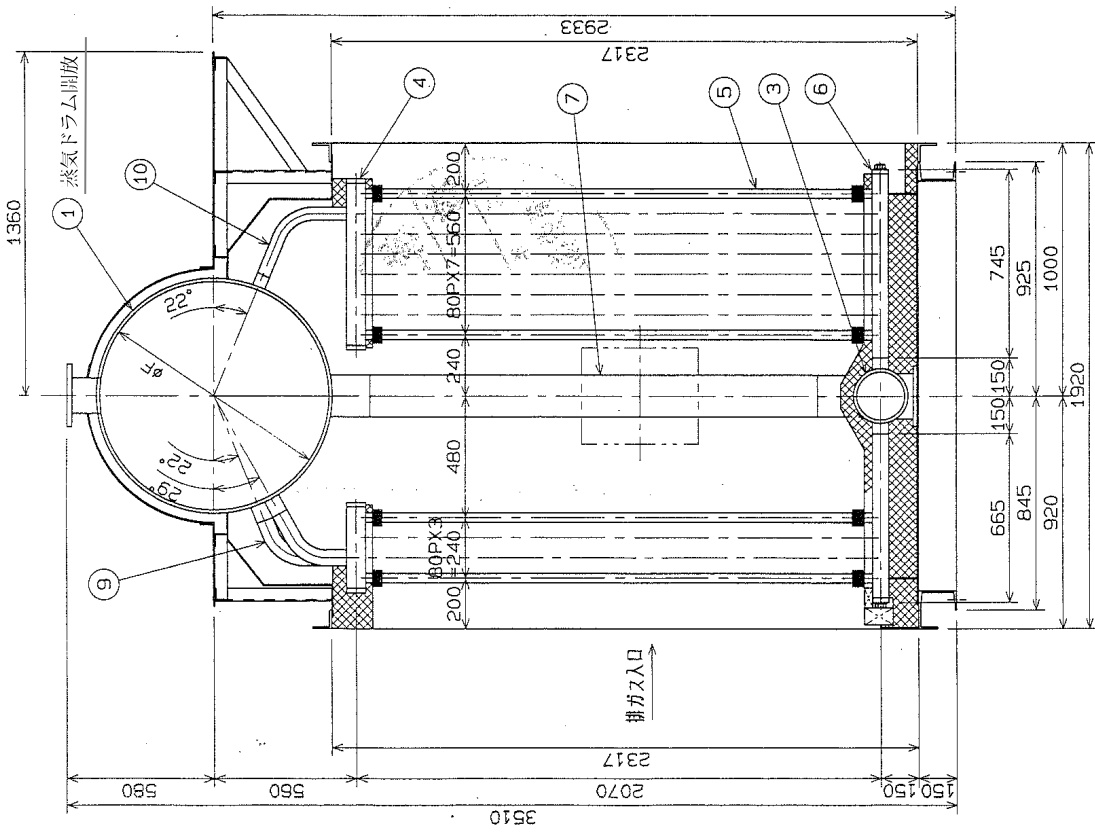
本館B2F炉筒煙管ボイラー

注 本館B2F炉筒煙管ボイラーの仕様は別紙を参照してください。

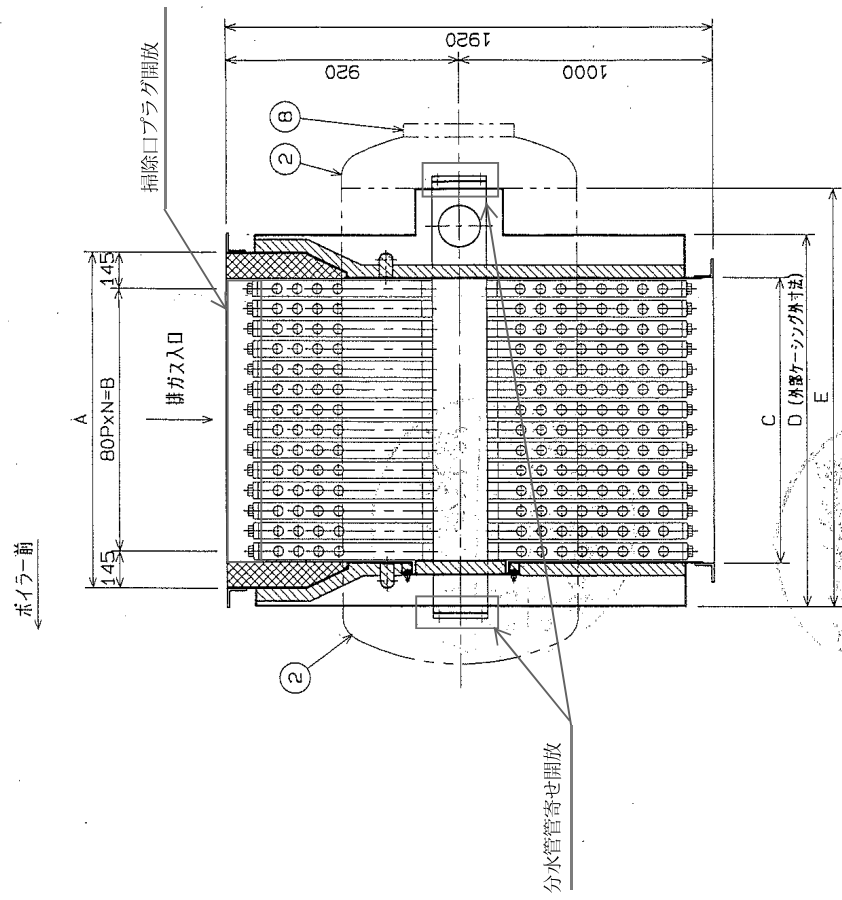
記号	名称	単位	仕様
PG	圧力計		
PA	圧力警報計		
PI	圧力制御計		
PS	圧力警報器		
PT	圧力高警報器		
LG	流量計		
LA	液面検出器		
LI	液面高検出器		
LIC	液面高制御器		
LT	温度検出器		
FI	流量検出器		
FQ	流量検出計		
FQI	流量検出器		
FT	温度検出器		
TG	温度計		
TE	温度検出器		
DE	温度検出計		

緑枠部今回交換弁
赤枠部今回整備弁

記号	名称	単位	仕様
PG	圧力計		
PA	圧力警報計		
PI	圧力制御計		
PS	圧力警報器		
PT	圧力高警報器		
LG	流量計		
LA	液面検出器		
LI	液面高検出器		
LIC	液面高制御器		
LT	温度検出器		
FI	流量検出器		
FQ	流量検出計		
FT	温度検出器		
TG	温度計		
TE	温度検出器		
DE	温度検出計		



赤線部今回開放部分



本館B2F水管式廃熱ボイラー

ボイラー型式	ボイラー型式	RG-500	RG-670
積熱容量kg/cm ²	10	16, 20, 24, 28	
積熱容量kg/cm ²	16	24, 30, 36, 42	
積熱容量kg/H	5000	6700	
圧力MPa	68	87	
A	1090	1330	
N	40	13	
B	800	1040	
C	890	1130	
D	1230	1470	
E	1415	1655	
10-20kg/cm ²	900	900	
25kg/cm ²	892	892	
890	890	890	

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
下流配管径	50.8φx3.5t									
上流配管径	63.5φx3.5t									
ドラフトンホール	150xSch40 (165.2φx7.1t)									
降水管	65φx5t									
分配管	38.1φx2.6t									
凝水管	76.2φx4.5t									
集水管	200xSch80 (216.3φx12.7t)									
主配管										
換気										
換気ドラフト										
換気管径										
換気管径										
換気管径										

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

川越熱処理工業株式会社
 SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 DEPUTY SENIOR MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社
 MANAGER OF 川越熱処理工業株式会社

ボイラー前

REVISIONS			
NO.	REVISION DESCRIPTION	BY	CHK/APP'D
1	初版		
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

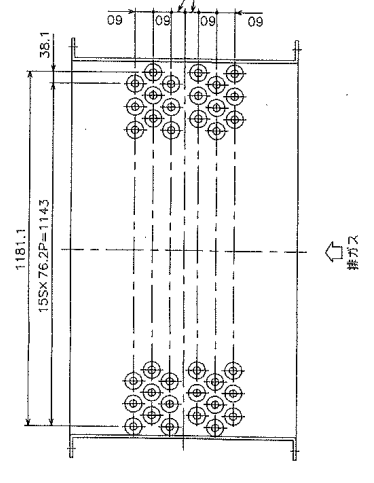
赤枠部今回整備部分

設計条件	
流体名	13A融解排ガス
管径	100 mm Ag
設計圧力	12.0 mmHg
設計流速	18.6 kg/cm ²
設計温度	250 °C
材質	0 mm
伝熱面積	75.0 m ² (法定 13.6 m ²)
空室容量	920 kg
満水容量	970 kg

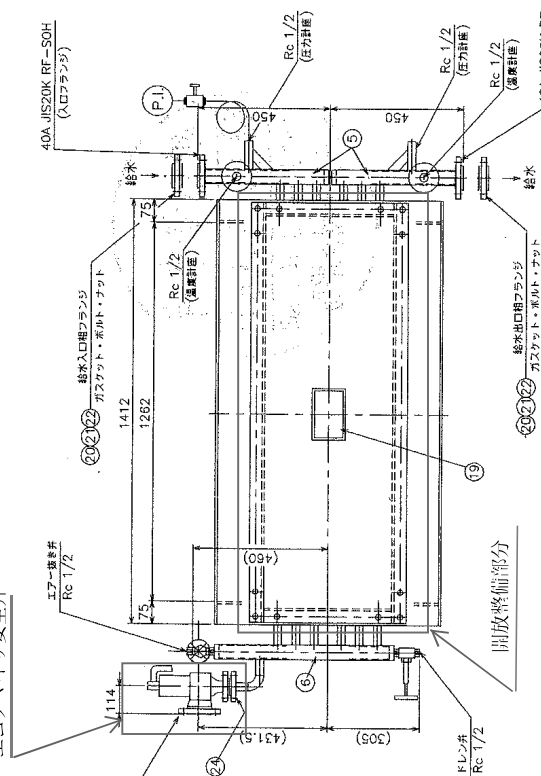
本館B2F水管式廃熱ボイラー

品名	仕様	数量	単位	材料
24	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1995 11.5
23	差しボルト、ヘビナット	SNB7S45C	4	M16X100L
22	ガスケット	ノンアスベスト	2	T/#1995 11.5
21	差しボルト、ヘビナット	SNB7S45C	8	M16X85L
20	組ワランジ	SF440A	2	40AJIS20KRF
19	鉄板	SUS304	1	10.8
18	パイプ	SUS304TP	12	25φ Sch40L
17	片開ボルト・ナット・ワランジ	SUS304	1	M10X30L
16	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1374 13.2
15	当座	SS400	2	14.5
14	片開ボルト・ナット・ワランジ	SS400	1	M10X30L
13	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1374 13.2
12	カバー	SS400	1	14.5
11	カバー		1	
10	カバーワランジ		1	
9	カバーワランジ		1	14.5
8	パワフルプレート	SS400	1	16
7	ケーシング	SS400	1	19
6	折り返しユニバーサル	SUS304TP-S	1	40A Sch40
5	出入口ユニバーサル	SUS304TP-S	2	40A Sch40
4	フィン	A1100P-O	1	57φ×R40φ×24
3	U-バンド	SUS316LB-S	42	25.4×12.3MIN.
2	90°チェーン		12	
1	チェーン	SUS316LB-S	48	25.4×12.3MIN.

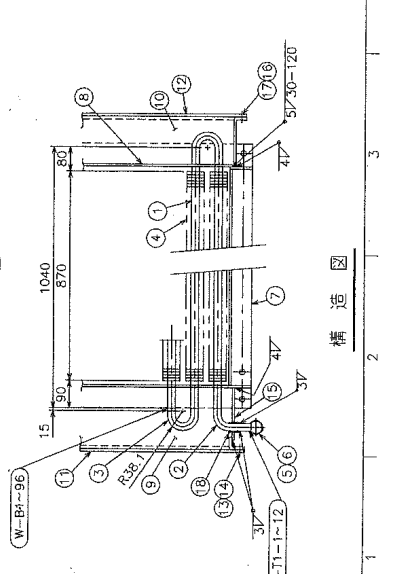
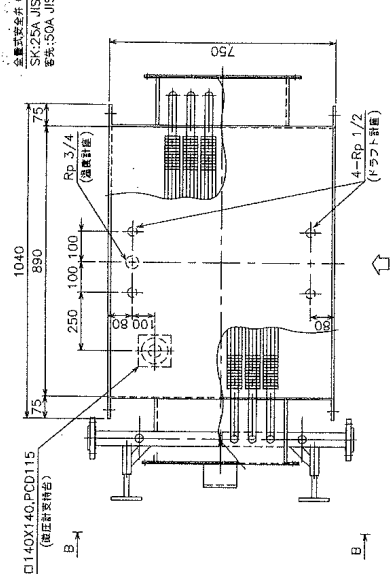
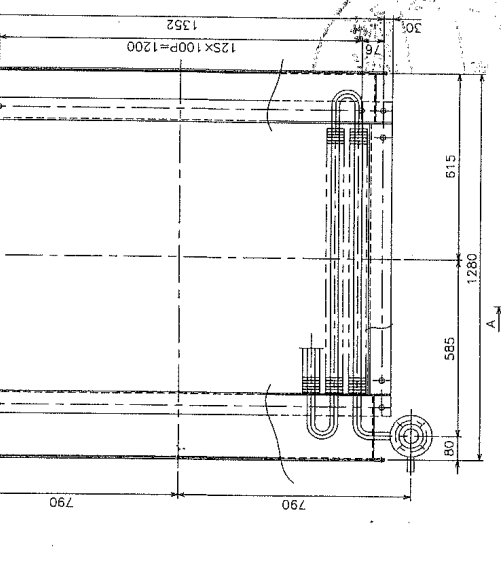
CUSTOMER	
名称	川重冷蔵工業株式会社 殿 滋賀県立大学附属付産科病院 殿
名称	RCG-50GE エコノマイザー組立図
規格	MM-19/6-126-89-254-5
社名	SASAKURA ENGINEERING CO., LTD. OSAKA, JAPAN
コード	ボイラー構造規格 NO. REC'D 3台
スケール	JOB NO. 067-2232
図面番号	DWG E7027-1601
承認	APPR. 佐々木 昭三 NO.



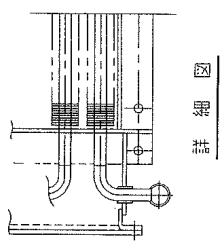
断面A-A
排ガス



断面B-B

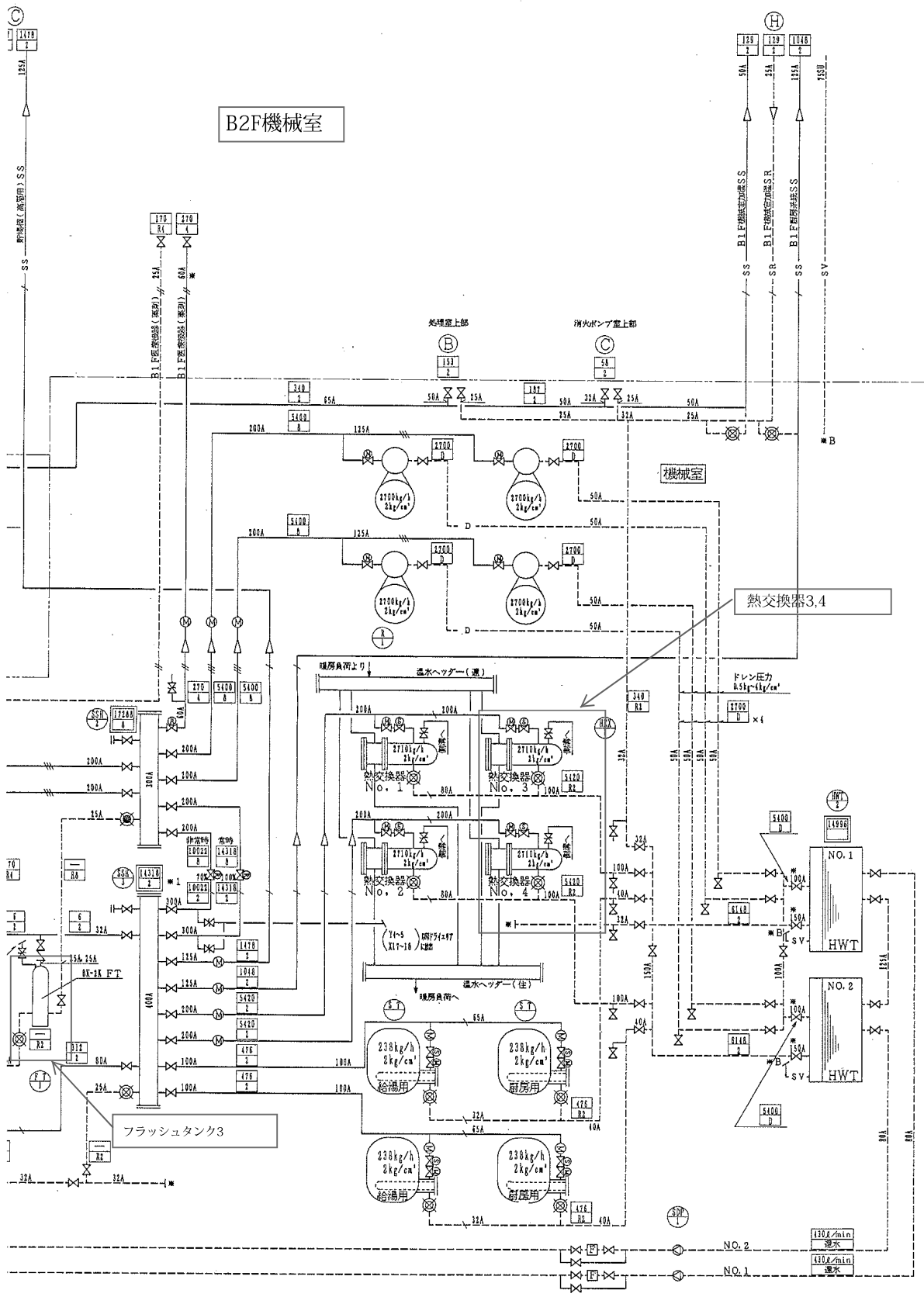


構造図



詳細図

工事種別	用途番号	建物種別番号	建物固有番号	施設番号	図面種別番号	図面固有番号	特記番号
H							



B2F機械室

機械室

熱交換器3,4

フラッシュタンク3

*1. ①への6K蒸気供給の最大値は、①×1台 2700kg/h
 ②×4台 2710kg/h × 4台
 B1F蒸気機器 270kg/h
 ③への蒸気供給管サイズ250A×1本を200A×2本とし、蒸気供給の二重化を計る。

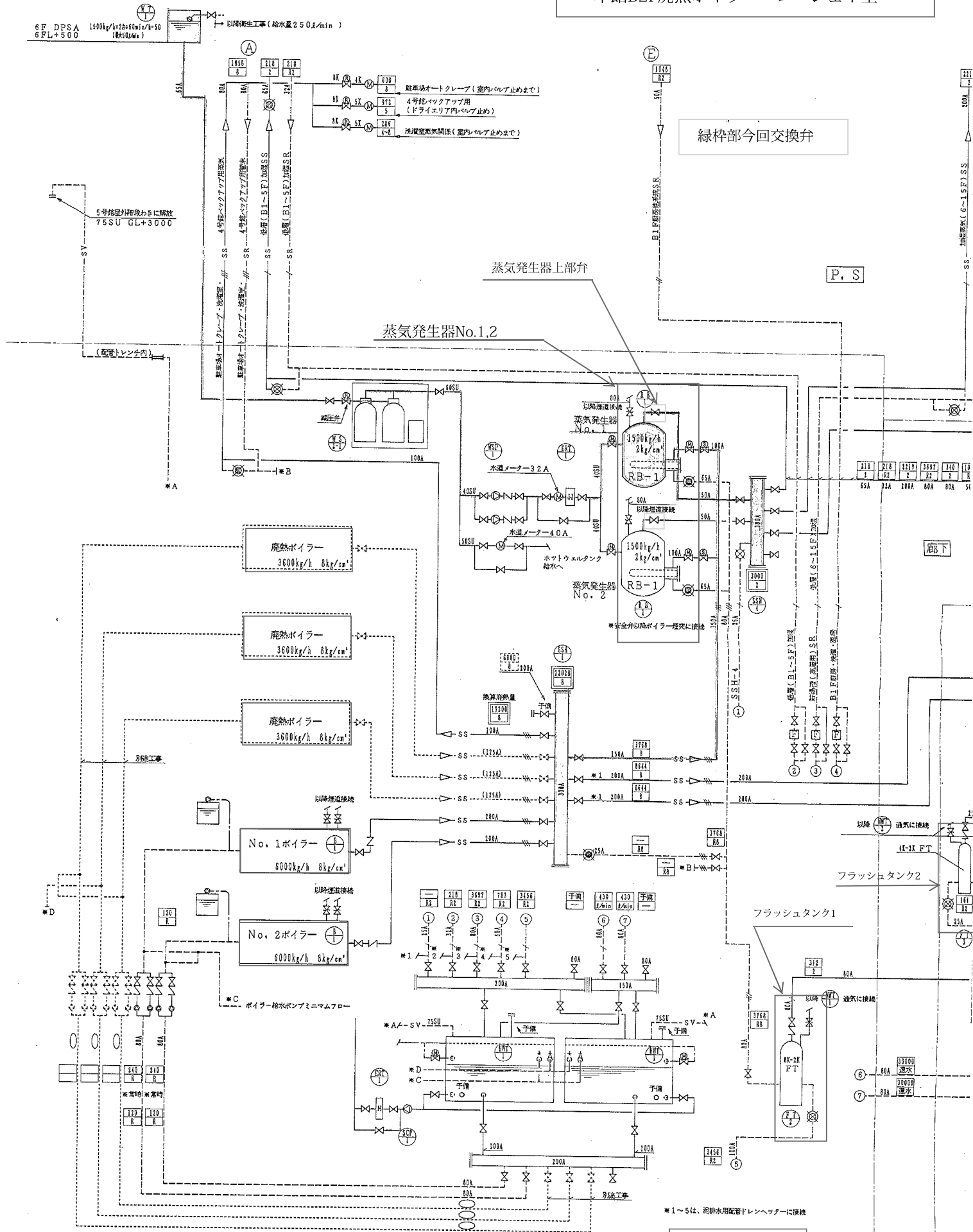
合計17288kg/h
 ↓
 250A×1本(圧力降下 kg)
 200A×2本(圧力降下 kg)

赤枠部今回整備部分

変更設計図

工事名	横浜市立大学医学部附属浦清病院新棟新築工事(空調設備工事)	MA-021B
図面名称	空調設備 蒸気配管フロー図	

本館B2F廃熱ボイラー・コージェネ室

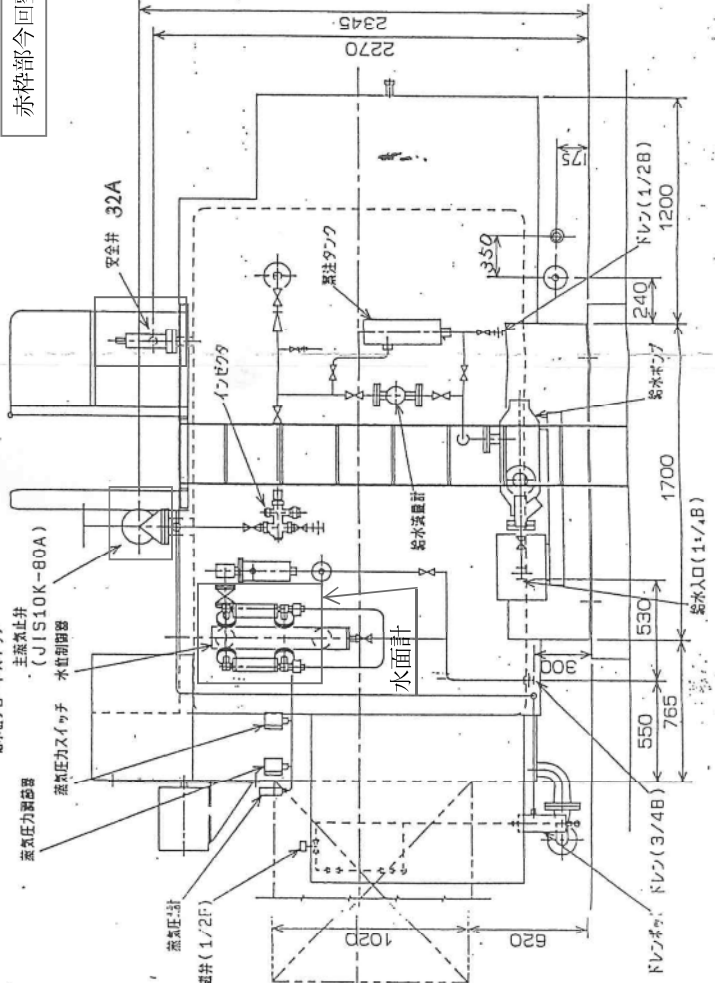
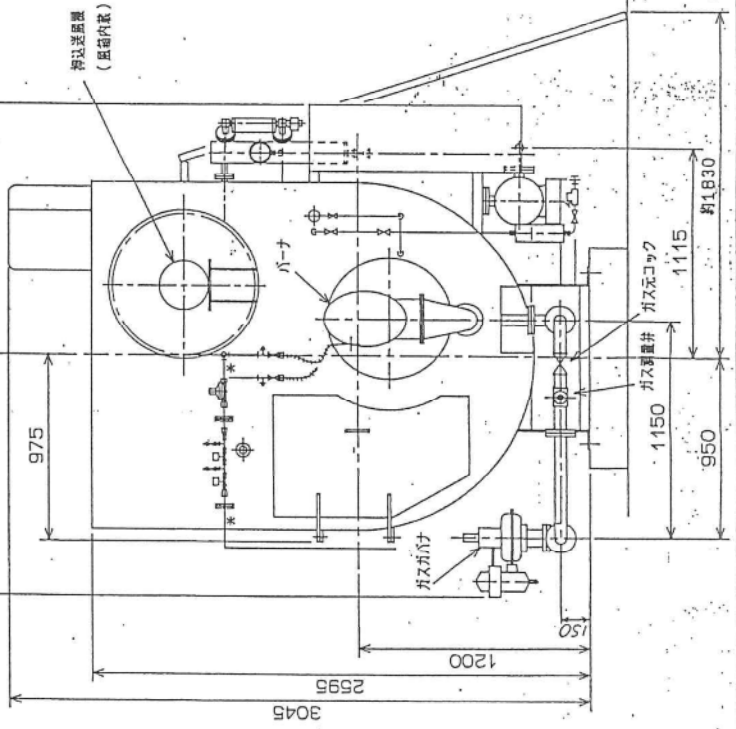
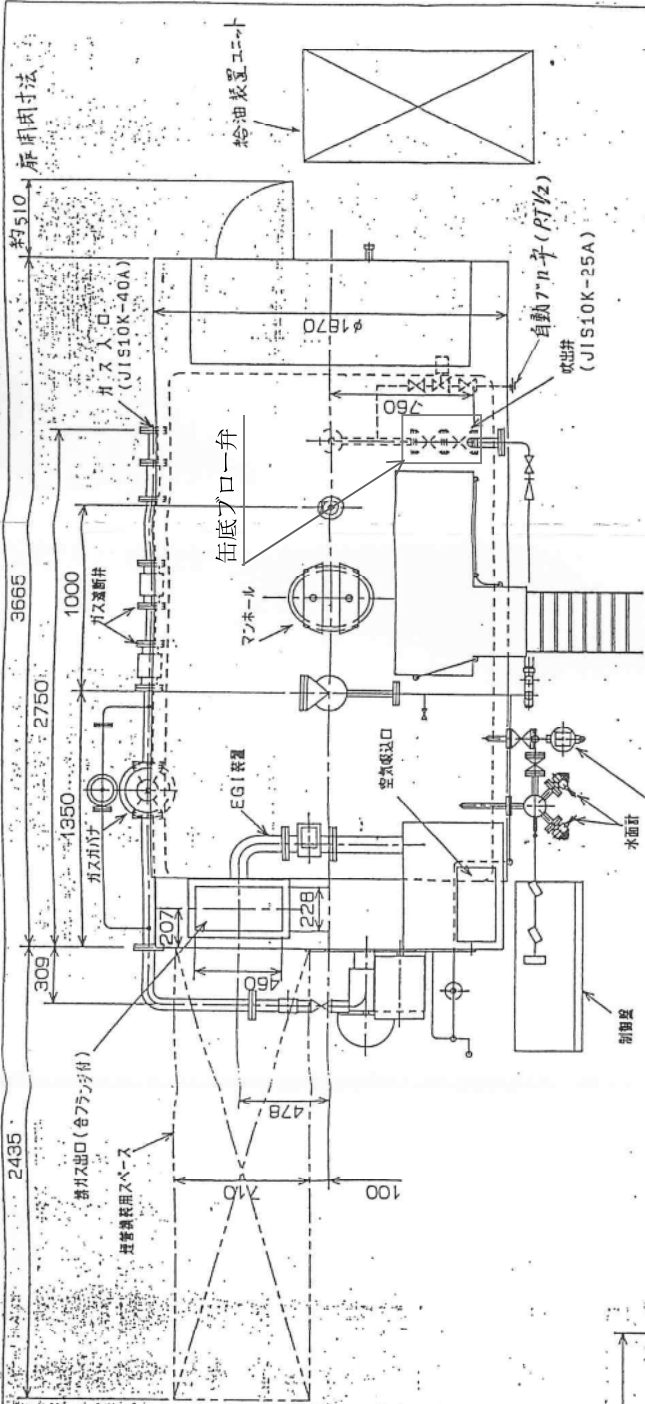


横浜市 建築局	局長	部長	課長	係長	課員	統括	担当
株式会社 横河建築設計事務所	建築局 建築部	横河建築設計事務所					

ボイラー要目表

1. ボイラー形式 KS-20
2. 最高使用圧力 10 kg/cm^2
3. 實際蒸発量 2 T/h
4. 伝熱面積 24.9 m^2
5. 給水温度 20 $^{\circ}\text{C}$

救急棟B2F炉筒煙管ボイラー



赤枠部今回整備弁

OWNER'S NAME	検査済	CHECKED BY	組立図
MANAGER OF DEPT.	検査済	CHECKED BY	ボイラー
ORDER NO.	検査済	CHECKED BY	KS-20MD
DATE	検査済	CHECKED BY	1888-0400
SCALE	検査済	CHECKED BY	1/100
REMARKS	検査済	CHECKED BY	